

11作目は「認知症対策」

OCHISのポスターシリーズ

運輸業界の健康管理で事故防止を推進するヘルスケアネットワーク(OCHIS)は、シリーズで発行している「健康管理で事故防止ポスター」

に新作を加え、発売を始めた。今回のテーマは「認知症対策」(写真)で、シリーズ11作目となる。75歳以上のドライバー



が免許更新する際、認知機能チェックが義務化されるなど、現代は高齢化に伴い、事故の危険性が高まっている。とくにアクセルとブレーキの踏み間違ひ、道路の逆走などによる事故のニュースが絶えない。職業ドライバー

の気付きの機会「予防策提示」をポイントに挙げ、認知症による事故の防止を訴えている。ポスターの社内掲出で、企業としての責任を持ち、ドライバーや社員の自覚を促す。OCHISではこれまで

の事故の場合
は、使用者責任も免れない。

でも、「残酒対策」「腰痛対策」「健診結果の活用」などのポスターを製作して販売している。

ポスターでは、ドライバーの認知症予防には「早期の気付きの機会」「予防策提示」をポイントに挙げ、認知症による事故の防止を訴えている。ポスターの社内掲出で、企業としての責任を持ち、ドライバーや社員の自覚を促す。OCHISではこれまで

厚紙とパウチ加工があり、横317mm、縦468mmサイズ。厚紙1枚1500円、パウチ加工3千円。問い合わせは、☎06(6965)3666。